

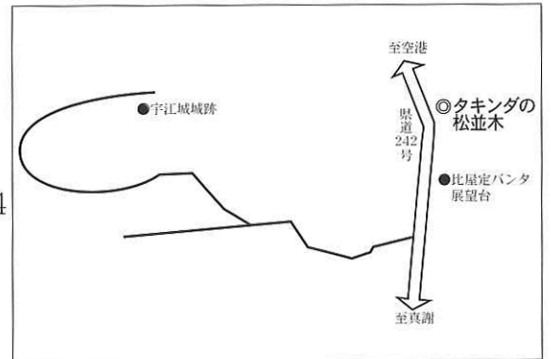


タキンダの松並木

- 指定名称** タキンダの松並木
(町指定天然記念物)
- 所在地** 久米島町字比屋定東原2238-14
- 指定年月日** 昭和47年9月2日
(旧仲里村指定)
- 所有者** 久米島町

タキンダの松並木は、久米島一周道路（県道173号線）の比屋定バンタの展望台からウティダ石（県指定史跡）へ通じる比屋定集落入り口までの間にある。

一帯は地元でタキンダと呼ばれている所で、このリュウキュウマツは昭和33年（1958）4月、旧仲里村第12代目村長平田清英氏の頃に、県の緑化推進事業計画（道路並木）の一環として植えられたものだとされている。約750mにも及ぶリュウキュウマツの並



木は壮観である。